

日	曜日	祝日及び 休館日	令和4年1月の主な活動予定	
1	土	休館日		
2	日	休館日		
3	月	休館日		
4	火	休館日		
5	水			
6	木			
7	金			
8	土		14:30 ~ 16:00	第20回はたちのつどい (出欠の返信ハガキまだの方、早急にご投函ください) (10/17の振替)
9	日	休館日		
10	月	休館日		
11	火	休館日		
12	水			
13	木		10:00 ~ 12:00	さんさん映画会(まちづくり交通部会)
14	金			
15	土		10時半受付開始	健友会新年会
16	日	休館日		
17	月	休館日		
18	火			
19	水		10:00 ~ 11:30 10:00 ~ 10:30	ニッキーズ 本に親しむ集い(同時開催)
20	木		10:00 ~ 12:00	いきいきライフセミナー(通年事業)
21	金			
22	土		13:00 ~ 14:45 13:30 ~ 16:00	伝承遊びにふれてみよう(子どもの広場) パソコン相談会
23	日			
24	月	休館日		
25	火			
26	水			
27	木		10:00 ~ 12:00	さんさん映画会(まちづくり交通部会)
28	金			
29	土			
30	日			
31	月	休館日		

※コロナの感染状況により変更になる場合があります。
 この他に 日新ボラネットの活動として以下のものがあります。
 ・地区各種事業記録写真・・・松井良忠氏
 ・児童館のおはなし会、読み聞かせ
 (毎月1回 基本水曜の午後4時から)
 ・底喰川高水敷清掃・・・まちづくり実行委員会有志他
 ※パネル写真(館内掲示)の提供・・・田中和昭氏(八ツ島町)
 ※木目込み人形干支「寅」の寄贈・・・中西正士氏(乾徳3)

【日新デイホームの案内】(社会福祉協議会)
 八ツ島会館 1月12日(水) 9:30より受付開始
 日新公民館 1月12日(水) 13:00より受付開始
 乾徳ふれあい会館 1月18日(火) 13:00より受付開始
 乾徳ふれあい会館 1月19日(水) 13:00より受付開始

日新公民館のLINEのQRコードです。
 いろんな情報を発信してまいります。
 ご登録お願いいたします。



【表面右側からの続きです】
※11月17日(水) ニッキーズ

10時30分より久野尚子氏を講師に行われました。参加者は21名(親子6組、スタッフ9名)でした。「秋を感じる英語リトミック」と題して、先生持参のどんぐりや落ち葉などを使って音楽やリズムに乗って動くことを楽しみました。



※11月17日(水) 藤島中ボランティア活動

午後2時より、雨で一週間延期しての実施となりました。当初の作業内容は一斉清掃で終了していたため、高水敷に置いてあったレンガ(以前、トランプ型の花壇に使っていたもの)の片づけを行いました。参加人数は44名(生徒39名、先生3名、まちづくり委員2名)でした。護岸の横に積んであったものがきれいに片付けました。



おめでとうございます!

日新交番の木原一男所長が、福井県民の安全安心に貢献した警察官として、2021年度の「県民の警察官」に選ばれました。表彰式は、11月24日、福井テレビで行われました。下はこれを報じる「FNNプライムオンライン」(福井テレビのネットニュース)11月22日付記事からの抜粋です。

▼地域の住宅を一軒一軒回り、巡回連絡を行う福井警察署日新交番所長の木原一男警部補58歳。2021年度の県民の警察官に選ばれた。▼木原警部補は高校卒業後、一度は別の道に進むが、1987年に警察官になった。派出所などでの勤務後、敦賀警察署の交通係に異動。木原警部補は、その後の異動先でも、交通部門の配属になる。悲惨な交通事故現場に臨むにつれ、ある思いが湧き上がってきたという。▼木原警部補は、2020年から日新交番の所長になった。交通事故死者を一人でも減らしたいとの変わらぬ思いから、長年、交通部門にいた経験を活かして、飲酒運転の取締りにも力を入れている。この取り組みは高く評価され、2020年から2年連続で県警本部長表彰を受けた。▼このほか、通学時間帯には日新小学校の通学路に立って、児童の見守り活動を行っている。月に数回、日新交番連絡協議会のメンバーと一緒に、非番の日でも区内を歩いてパトロールしている。▼木原警部補は、日新交番の所長として、後輩警察官への指導にも力を入れている。地域住民から信頼される交番を目指して、木原警部補は日夜、活動を続ける。

逆境にめげぬ気骨ある生き方を学ぶ!

福井生まれの日本一の奇術師「松旭斎天一の生涯」

健友会主催 シルバー大学共催 歴史講演会 第5弾

10月7日(木)午前10時30分より、講師に塩崎武男氏(福井市歴史ボランティアガイド「語り部」)をお迎えして実施されました。参加者は26名でした。決して恵まれた環境に生まれたわけではないにもかかわらず、それに屈せず、ついには日本一の奇術師と言われるまでになった生涯に興味深くお話していただきました。



【生涯の概要】▼1853年(嘉永6)福井市大名町の大変身分の低い武士の子として誕生。▼1860年 父が主家を追われ阿波国(現徳島県)に移住。母急逝。2年後父親死亡。寺に仕えるも15歳のころ追放され旅芸人に。▼山伏に真言秘術を習い大当たり、奇術師の道へ。▼様々な人(米国人にも)に奇術を習う。大阪で人気を博す。中国上海での興行等を経て1888年東京進出。▼1889年、両陛下の御前で公演。▼1891年福井、1899年武生で公演、故郷に錦を飾る。▼1901年欧米巡業。▼1912年死去。

※講演会終了後「ラジオ体操の効用と実技」と題して、清水厚子氏(生涯体育学習機構)からラジオ体操の大切さと正しいやり方を教えていただきました。



日新の四季

「銀杏」

撮影日 R3.11.29
 場所 大宮5
 撮影者 松井良忠氏

